

信愛園通信

作成/広報委員会：新垣・松崎・藤原

令和5年

(2023年)

第26号

1月1日発行

広 報 紙

社会福祉法人 北摂信愛園

発行者/社会福祉法人 北摂信愛園

〒563-0217

大阪府豊能郡豊能町川尻 72-5

TEL:072-739-0456

FAX:072-739-0457

[ホームページ]

<http://www.hokusetsu-shinaien.or.jp/>



謹んで、新年のお慶びを申し上げます。

新年を迎えるにあたり、日頃より「社会福祉法人 北摂信愛園」に



ご理解とご支援を賜り、改めて心より

御礼申し上げます。



理事長 久保豊茂

昨年度もまた新型コロナウイルス感染症に翻弄された一年でした。令和元年の年末に現れた新型コロナウイルス感染症が、世界的に猛威を奮って5年目に入りましたが、未だ終息には至っておりません。大阪府においても令和4年11月9日より大阪モデル『警戒』（黄色信号）が発され、その後12月26日には『非常事態』（赤信号）に移行してしまい、年末年始にかけて感染者が爆増し依然感染者数は高止まりの状態が続いております。このような状況の中、大きな混乱もなく運営できているのは、ご利用者や職員が日々の生活において手洗いや手指消毒の徹底とマスクの着用、又混雑した場所や感染リスクの高い場所などへの外出を控えるなど、自粛生活を継続して送っていただいているおかげと感謝しております。また、日頃よりそういった環境を支えてくださっている周りの皆様のお力添えのおかげと年の初めにあたり、まずはお礼を申し上げます。

さて、我が国は超少子高齢化・人口減少社会の中、国民の4人に1人が75歳という2025年問題、更には現役1.5人が65歳以上の高齢者1人を支える、いわゆる2040年問題に直面し、今以上に地域生活における課題が多様化、複雑化、複層化すると考えられております。このような社会構造の急激な変化の中で、当法人は、社会福祉法人として地域でのセーフティーネットとしての役割を発揮し、地域に根差した事業を展開することが重要であると考えております。また、地域の多様なニーズに対応するためには、これまでも増した自律的かつ安定的な経営基盤を確立することが重要になってきます。

今年度は、法人の現状と社会情勢を踏まえつつ、更にコロナ禍後の社会の変動を見据え、法人の将来像を示す1年間としたいと考えております。

結びになりますが、ご利用者やそのご家族、職員の皆さんにはコロナ禍対応でご苦勞をおかけしますが、今暫らくは自粛生活を送っていただきますようお願い申し上げます。また、ご利用者やご家族の方々から「北摂信愛園のサービスを利用して良かった。」、又職員からは、「この法人で働くことが出来て良かった。」と実感できるような法人運営を目指し日々努力してまいりますので、みなさんのご協力、よろしくようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

あけましておめでとうございます。

皆様には、穏やかな新年を

お迎えの事とお慶び申し上げます。



施設長 前田佳則

昨年を顧みますと、やはりコロナ感染関係の報告をしなければなりません。

北摂信愛園に於きましては、これまで感染対策に力を入れ、利用者さんや職員にも種々の制限をお願いしてきました。しかし、第7波の8月3日に職員が陽性となり、7日には2階男性ゾーンで3名の利用者さんの感染が確認されました。その後も日々感染者が増えてしまい、結果的には全利用者さんと38名中20名の職員が感染しました。

本来、職員の感染者及び濃厚接触者は休んで頂かなければなりません。陽性であっても何とか出勤できる職員で陽々支援を行って頂き、9月3日に通常となるまで、職員一同、頑張ってくれました。お陰で特に重篤者が出ることなく胸を撫で下ろしたところです。

クラスター時は、レッドとグリーンゾーンをソファ等で仕切りましたが、乗り越える利用者さんもおられ、ゾーニングの難しさを痛感しました。

終息後は改めて、今後の感染防止に向けて、再研修やマニュアルの変更及び備品の見直し等にも取り組んでおります。

利用者さんの状況につきましては、昨年、入院等により信愛園での生活が難しくなられた方の相次ぐ退園やご逝去に伴い、現時点で5名の欠員となっております。コロナ関係で入所調整も難しく成っており、結果として財政状況も厳しくなっています。

本年もコロナによる制限なども有りますが、支援の向上による利用者さんの安全・安心や潤いのある生活と工夫によるお楽しみの向上に務めてまいります。

将来を見据えて、老若男女、利用者さんの個々の特性に対応した新館建設が急がれるところであり、財源の確保が喫緊の課題であります。

少しでも多く基金を貯めて行かなければなりません。利用者さんの今をも大切にしていかなければなりません。「無駄を無くす一方で、必要な手立ては実施していく」という考えの基に、ハード・ソフトの両面から、今の生活を充実させながら将来を見据えた取り組みを本年も職員一丸と成って推進して参ります事、申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。



のせのせマーチャ!

開会宣言!!



スライドショーで紹介

ここに貼って...



デザート最高♪



文化祭を終えて

担当：中嶋政樹

約1年ぶりに、ご家族様を招いての施設内行事の開催となりました。お忙しいところご来園くださりありがとうございました。利用者さんの普段の様子をご紹介できればと、スライドショーを開催しました。つたない司会ではありましたが、楽しんで頂けたなら幸いです。



クリスマス会



シルエットクイズに挑戦☺



クリスマスソングに合わせて
Let's Sing♪



サンタとトナカイにへんし〜ん!





～クリスマス会を終えて～

12/18にクリスマス会を実施しました。

昨年度に引き続き、コロナウイルス感染拡大の為、利用者さんと職員のみでの開催となりましたが、クリスマスの歌やクリスマスにちなんだ出し物を催し、大いに盛り上がりました。

何かと暗いニュースが多い昨今ですが、少しでも利用者さんに楽しんでもらえる様な催しを、今後も続けていければと思います。

生活支援員 當 亜貴仁



ハロウィンデザート

おばけのケーキを食べて
皆さんとってもいい表情♡



11月10日 お楽しみ会

11月のお楽しみ会ではソーダフロートと
お菓子を食べました！
温かい食堂で、冬に飲むフロート♡♡♡
皆さん美味しそうに召し上がられました♪





コロナも少し落ち着いてきた
10月。久しぶりの外出を楽しんで
来たよ~(^^) /



新しい仲間が増えました！

10月1日より北摂信愛園に入所となりました、阿部貴之さんです。

約3か月のショートステイを利用されて、入所されました。

少しずつ園にも慣れてこれ、他の利用者さんと一緒に娯楽室でテレビを観たりして過ごされています。最近では、声を出し笑っておられる姿も見られるようになりました。

日中活動にも毎日参加され、初めは課題途中で手が止まることもありました。現在は最後まで止まることなく課題を終わられています。

これから、よろしくお願いします！！



あべたかゆき
阿部貴之さん



北摂信愛園 ほのぼの ニュース

ここでは、信愛園周辺の四季やここで生活する皆さん、働く方々に起ったちょっとした出来事を紹介してまいります。

皆さん、こちらのヨーグルトご存知でしょうか？

「**オイコス**」と言う商品なのですが、利用者さんが余暇時間にこのヨーグルトの蓋を、手で綺麗に伸ばされるのに使っています！それはもうピシッとバシッと伸ばされるのですが(^)

いつの間にやら職員間では、ヨーグルト「**オイコス**」の風が吹いておりました。アンテナ鋭い大人女子に流行中です♪

トロリ濃厚な
ギリシャヨーグルト♡



！美味！



タンパク質が多く
髪の毛つやつや♡

筋肉むきむき♡

低カロリーで
体に嬉しいヨーグルト♡

ちなみに、私が何年も食べ続けている不健康食品は**ポテトチップス**の「九州しょうゆ味」♡(^)♡

その名の通り、九州の地域限定商品なのですが(泣)本州では中四国でも販売されているようで、帰省した職員さんが5袋も買ってきてくれました～♡神♡皆様もお見かけの際はぜひ一袋購入してみてくださいませ(^)♪



もちろんBIGだけではなく、普通サイズもありますよ！

利用者さんの支援内容紹介



日頃、当施設の生活支援員が、利用者さんに行っている支援の内容を紹介していきたいと思います。

～トークンシートの活用～



日課の日中活動を行うために、活動棟への移動を拒否される事が多い利用者さんに、楽しみを持って日中活動に取り組んで頂けるようにトークンシートを使って支援しています。

❁トークンシート活用の流れ❁

利用者さんに声掛けをして活動棟へ誘導する。



自立課題に取り組んでいただき、終了後にトークンシートにシールを貼り、ご本人に確認してもらう。

トークンシートが15個貯まったら、ご本人が希望するものを購入し提供する。

※トークンシートとは・・・
強化子（ごほうび）と交換できる代理物。シール等のポイントを貯めながらご本人にやる気を出してもらうシートです。

支援を実施してみても

以前は、ご本人が管理しているスケジュール帳に1週間分の予定を記入してもらい、予定通り取り組めると希望の物品を提供していました。しかし、ご本人は拒否する事が多く、なかなか達成する事が出来ずに、一週間予定通りに過ごすのがしんどいと職員に伝える事がありました。そこでトークンシート（ご本人が好きな鉄道の駅をデザイン）に変更する事で、積極的に日中活動に参加できるようになっています。これまでに2度シールが貯まり、希望された鉄道のDVDを購入し、鑑賞して楽しまれています。

職員の顔 Vol.15

どんな人が どんな想いで



生活支援員

いしかわ つとむ 石川 勉 さん



「すべてはコミュニケーションから・・・」

今回は、主に入浴介助を担当されている石川さんにお話を伺いました。以前は47年間、警察官としてご活躍されていました。そんな大先輩から、ありがたいお言葉を頂きました。

———普段入浴介助にあたることが多いと思いますが、何か意識されていることはありますか？

「介助時に、利用者さんとコミュニケーションを図る事です。話す事が難しい方でも言葉を理解されている方もいらっしゃるので、しっかりと声掛けをしています。」

———素晴らしいです！人生の大先輩にお聞きしたいのですが、これまで長い間、仕事とはどのように向き合ってきたのでしょうか？

「人が嫌がる仕事を率先して積み重ね、知識を付けながら実績を作ってきました。」

———休日の楽しみは何ですか？

「健康管理の為に、スーパー銭湯の水春に週に一回行くことです。」

———座右の銘などあれば。

「実践・確認・共有」です。

———責任感のある仕事ぶりが浮かんできます。では、最後に職場で必要だと思う事は？

「職員同士の声掛け、コミュニケーションです。特に挨拶は大事です。」

インタビュー中、石川さんの言葉の重みを感じながらお話を伺っていました。さすが、職員最年長☆これからも、健康に気を付けて共に頑張っていきましょう！



Colorful ミニシアター



「TOLI」

作：力石重雄さん、松本有弘さん、高山英治さん



今回は3名の利用者さんに、創作活動をしてもらった時の作品をご紹介します。絵具の付いた筆や刷毛を振って、自由に画用紙に色を付けてもらいました。完成した絵を見て「鳥みたいやなあ」と、力石さんがタイトルを付けてくれました。

社会福祉法人北摂信愛園では、障がい福祉に関心のある皆さま、法人・団体の皆さまからの寄付金の受付を行っております。

当法人による、社会福祉事業は国・地方自治体からの運営費によって実施されますが、加えて、法人・施設の更なる充実、利用者への処遇の向上及び新たなる施設の開設資金として、支援していただける皆さまの寄付金を財源とし障害福祉への助けとなれればと考えています。

多くの皆さまのご支援、ご援助を心からお願い申し上げます。

寄付金

◎匿名 2件 金一封
松本節子 様 ¥10,000

寄付物品

◎家族会様より
クリスマス会デザート・コーヒー
クリスマスプレゼント



ご寄付・ご寄贈の流れ

申込用紙（寄付申込書）をホームページにて、印刷のうえご記入いただき、社会福祉法人 北摂信愛園へ、FAXまたは郵送をお願いします。

寄付金：①個人 1,000円以上
②法人 10,000円以上

*インターネットの環境が整っておられない等、ホームページからの印刷ができない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。

◎振込による場合のお振込先

金融機関 ゆうちょ銀行
記号番号 00950-8-334837
口座名義 社会福祉法人 北摂信愛園

◎他行から振り込まれる場合

金融機関 ゆうちょ銀行
店名（店番） 099
口座番号 0334837
預金種目 当座
口座名義 社会福祉法人 北摂信愛園

お問い合わせ・ご連絡先

社会福祉法人 北摂信愛園 事務局 担当 櫻井 迄
〒563-0217 大阪府豊能郡豊能町川尻 72-5
TEL：072-739-0456 FAX：072-739-0457



保護者の皆さま

北摂信愛園では、利用している皆さまに対して、適切な支援を行うよう、スタッフ一同十分に留意しながら、日々の業務に努めております。もし、北摂信愛園の支援について、虐待の疑いなど何か気にかかることがありましたら、施設職員または第三者委員、下記連絡先までご連絡ください。

北摂信愛園第三者委員

荒木 啓元（あらか ひろもと）さん 電話 070-5668-6115

メールアドレス dai3.araki@gmail.com

相談・苦情受付 対応時間：月～金（祝日は除く）9:00～17:00

橋本 謙司（はしもと けんじ）さん 電話・FAX 072-739-2899

メールアドレス hashimoto-kenji@leto.eonet.ne.jp

新倉 英俊（にいくら ひでとし）さん 電話 090-6237-5822

大阪府福祉部障がい福祉生活基盤推進課 電話 06-6944-2295

福祉サービス苦情解決委員会（大阪府社会福祉協議会運営適正化委員会）

編集後記

昨年末、サッカーワールドカップが開催されました。ご覧になられた方も多かったのではないのでしょうか。高校生の頃サッカー部のマネージャーで、広島出身の私としては見逃すわけにはいきませんでした。惜しくもベスト8は逃したものの、強豪ドイツ・スペインに勝利し感動的な試合でした！！森保監督が大事にされているチームで戦うということ、信じて待つということ…どれを取っても、この福祉の現場にも通じるところがあるなあと感じています。新垣